

名取 久仁春 議員

委員長の視点

▶ 投資対効果を意識し、審査

本会議にて副町長より一般会計予算の説明があり、特別会計は各課長から説明がありました。その後、予算審査特別委員会では、全議員出席のもと、関係各課の課長及び係長から本会議での説明を補足する形で詳細説明が行われました。今年は新規事業も多かったが、各議員は特に予算とその結果求められる効果に重点を置いて質問をしており、大変良かったと思います。今後はこの予算の執行について、議員各自が検証していく事になります。町民の皆様も関心を持っていただければ幸いです。



予算審査特別委員会

— 町民の声をどのように生かすのか —

議員の声

議員は
その先を見ている



川合 弘人 議員

快適で安全なまちづくりを目指して

▶ 北通り線の延伸と、役場通り線拡幅改良の見通しは

問 「富士見駅北通り線（町道）」の延伸と、「役場通り線（県道）」の拡幅改良、そして、スピード感のある行政事務を求めてきました。延伸の開通見通しは、役場通り線は5年で交差点までの完工が目標だが、事業は進んでいるのか。

答 北通り線は用地買収が一段落し、来年3月の供用開始を目指している。役場通り線は当初予定より早く事業が進んでいる。



三井 新成 議員

道路維持修繕事業

▶ 令和2年に道路ストック調査を実施

問 道路ストック調査とは、どこをどのような調査を行うのか。なぜ調査が必要なのか。

答 町内の主要道の路面状況調査を行うもので、道路の施状調査として、傷み具合を調査するもの。調査対象は町内の主要道、全長は約80km。調査を行うことにより令和2年度以降の国庫補助対象のテーブルに乗せることができるの見解。



牛山 基樹 議員

地方創生のお金の使い方

▶ 地方創生推進交付金は地域で使い切る！

問 移住・定住促進事業で国から来たお金が、富士見町を介してブーメランのように東京の業者に支払われていたらこの交付金の意味はない。可能な限り地元の企業を活用するつもりでいるか？

答 地域内での循環につながる使い方にして、活性化を図るようにする。



名取 武一 議員

子育て支援について

▶ 家庭子育て補助制度を拡充した趣旨は

問 家庭で子育てを行う多子世帯を対象とした補助制度は従来第3子以降であったが、来年度より第2子にも（月1万円）支給するとしているが。

答 少子化対策の一環として家庭で子育てをする世帯を支援したい。近隣市町村では富士見町だけと思う。



五味 平一 議員

風しん対策事業 4,792千円

▶ 近年流行しているが従来方と成果は

問 1. 令和1年度の抗体検査の受診は。2. 従憑に係わる費用は。3. 検査・予防接種費用は。

答 1. 対象者698名、受診者166名、予防接種者38名、令和2年度の対象者、約800名 2. 令和2年度の予算、通知・紙代等…445千円 検査、予防接種…4,347千円



五味 仙一 議員

防災無線受信機の使い方

▶ 高齢者が災害時に使い方に困らない性能が

問 災害時における情報格差解消のため、高齢者世帯に戸別受信機を整備し、逃げ遅れゼロを目指すとするが、イザと言う時に大切な情報を確実に受信できるものか、仕様、性能を確認したい。

答 A C電源と電池で使用可能。災害情報は一定の音量で発令される。



織田 昭雄 議員

委託料の継続に効果の検証は

▶ 初期の目的は達成できたと思うが次なる戦略は

問 長年にわたり「赤いループ」の販路拡大を目的に都内有名デパートとの取引を可能にするなどそれなりの成果は出していると思うが、初期より10年が経過しようとしているので一度内容検証し、見直しをする必要が無いのか。

答 この業界の実力者であり、新規特産品の開発のため、当分は委託継続したい。



島 正孝 議員

都市道路と街路樹

▶ 亭々とした樹木あつての道路

問 町内の新しく開通した道路の両脇に木が植えられている。東京都心には栃や公孫樹等の美しい並木が人の心を慰めている。先ず北通り線に栃か落葉松を植える考えは。

答 街路樹は、管理しやすい低木を植えることにしている。



小倉 裕子 議員

GIGA スクール構想との関連

▶ パソコンの設置時期とOSについて

問 R3年度は、GIGA スクール構想の一環であるPC設置の年であるが、PC更新をそれに合わせることはできなかったのか。またOSは？

答 昨年9月末にリース切れとなったため更新時期を合わせられなかった。OSはWindows10。

